今次検討会の趣旨と議論のポイント

- 〇 前回検討会 (今年6月) では、産学官における取組み状況をフォローアップし、昨年8月にとりまとめた人材確保・育成の「基本的方針と具体的方策例」を更新。
- 今次検討会は、「基本的方針と具体的方策例」のうち、以下の個別テーマごとの今後の取組みについて、ご意見を頂くことが目的。

共通の論点

議題(2) 造船業を目指す若者の拡大

議題(3) 女性の活躍・登用の促進

議題(5) 労働安全対策による就労環境の改善

① 新たに実施すべき取組や、一層充実すべき取組はないか。 (国、企業、業界団体の役割)

議題(4) ICTを活用した人材育成・設計・生産の高度化・効率化

- ① 技能訓練において、<u>ICT活用による高度化</u>が期待できる職種はないか。
- ② 設計や生産現場において、<u>ICT活用による効率化</u>が期待できる作業や工程がないか。(国、企業の役割)

議題(6) 地域の共同研修事業の取組

- ① 自己研鑽意欲を高める取組を、<u>企業の枠を超えて発展</u>させることで、 企業や参加者の更なる意欲向上や相乗効果が期待できないか。
 - ・ 「技能コンクール」は、<u>企業や地域で独自に行われているイベント</u>もあるが、 競技方法や採点基準などを共通化し、実施規模の拡大や融合化を図れないか。
 - 「技能レベルを評価する取組」については、
 - 造船技能に特化したものを創設するニーズがあるか。
 - 一学科試験・実技試験の運営体制や費用負担のあり方についても検討が必要。